



號 二 第 卷 六 第

行 發 日 一 月 四 年 十 正 大
回 四 年

目 次

版籍奉還始末の研究(中).....	澤田 章
蜀曲及び今様について.....	文學士 志田 義秀
陳元賛と柔道の始祖.....	文學士 下川 潮
徳川初期の貿易家絲屋隨右衛門.....	
.....	文學士 川島元次郎
瓜哇紀行(中).....	文學博士 松本文三郎
經濟上より見たる戦後の世界(下).....	
.....	文學士 寺田 貞次
日本古建築研究の栞(第六圓).....	工學博士 天沼 俊一
昨年の史學地理學界	
彙報	
會報	

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內

史 學 研 究 會

前號目次

口 繪——慈圓自筆消息案

愚管抄の研究……………文學博士 三浦周行

版籍奉還始末の研究(上)……………澤田章

萬曆時代日本人のマカオ驅逐に就て……………文學博士 矢野仁一

歌謠史上に於ける「雜藝」に就きて……………文學士 志田義秀

歴史的事象評價の標準に就きて……………文學士 三木清

經濟地理學上より觀たる戦後の世界(中)……………文學士 寺田貞次

瓜哇紀行(上)……………文學博士 松本文三郎

北攝より發見したる切支丹遺物……………橋川正

ブライス氏『南米印象記』(批評)……………文學博士 原勝郎

日本古建築研究の榮(五)……………工學博士 天沼俊一

彙報 會報

會 告

今般發行所變更及會費增額ニ付

一、大正九年度以前の會費（年額金貳圓）未納の方は至急本會宛にて御拂込相成度候（會員の入退會及び寄贈交換圖書も本會宛の事）

一、大正十年度以降の會費（年額金參圓）は左記發行所に御拂込相成度候（雜誌配布に關する御用向も同所宛の事）

京都市新町通七條北入

發行所 内外出版株式會社

振替口座大阪三三九五番

天正十年四月

京都帝國大學文學部内

史學研究會

●會員動靜

入會

京都市上京區淨土町眞如堂前

山口縣山口町後河原水ノ上

東京市淺草區小島町二八

東京市本所區四丁目一七、出雲育英會

東京市神田區今川小路三ノ九

姫路市材木町

鹿兒島縣出水中學校

東京市淺草區山谷町十一

朝鮮慶尙南道馬山府

東京市日本橋區濱町三丁目一番地×ノ一

岐阜縣關ヶ原村

大阪市南區大寶寺町西之町二二

(右紹介者 三浦周行)

東京市外葉鴨町一二三四、柳原方

(右紹介者 小林秀雄)

埼玉縣熊谷中學校

(右紹介者 岩橋小彌太)

京都市油小路通佛光寺下ル、辻方

(右紹介者 栗野秀穂)

神奈川縣小田原町十字町、蓮昌寺

(右紹介者 榑原政職)

東京市本郷區五丁目三一

(右紹介者 平泉澄)

東京市內務省神社局

(右紹介者 清原貞雄)

東京市本郷區根津宮永町三五、竹澤方

(右紹介者 相田二郎)

熊本市外第五高等學校

(右紹介者 今村孝三)

東京府荏原郡大森町新井宿一一一五

(右紹介者 飯田忠純)

久留米市外花畑九五九

京都帝國大學文學部

長野縣諏訪郡平野村

山形縣飽海郡酒田鶴渡川原

京都帝國大學法學部

(右紹介者 那波利貞)

東京市日本橋區綱殼町一丁目四

(右紹介者 大類伸)

宇治山田市、神宮皇學館

(右紹介者 丹羽正義)

東京市麻布區市兵衛町二ノ廿五

(右紹介者 大谷勝貞)

東京府荏原郡大崎町下大崎二三三四

(右紹介者 植村清之助)

退會

妻木直良 和田喜八郎

篠合雄

矢野國太郎

太田 亮

甘蔗 普濟

白川 繼紹

小津龍之助

金山 郁二

井川 定慶

今井 眞樹

甲 崎 環

仁 保 龜 松

石 山 乾 二

岸 田 駿 三

堀 維 孝

鳥津家編輯所

